



グループホーム

花の里

萌

10月

粒江幼稚園運動会応援

三日に近くにある粒江幼稚園の運動会へ行ってきました。



子供達が走ったり、踊ったりして
笑顔で心も和むひとときでした。
また来年もかわいい子供達を見に行きましようね。



アコーデオン演奏

皆さんが月に一度、楽しみにしているアコーデオン演奏がありました。

今回は利用者様の希望で少し早いですが、干支の歌を歌いました。「私は羊」「私はうさぎ」歌詞がおもしろいなあと盛り上がりました。
年が明けたら、また歌いましょうね。



子供みこし

毎年、秋祭りで子供みこしがホームを訪問して下さいます。

今年もたくさんの子供達が大きなみこしを曳いてやってきました。短時間ではありますが、太鼓を叩かせてもらったりして地域の子供達と交流することが出来ました。賑やかで楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

「また来てねー」と子供達が声を掛けておられました。



ふるさと萌へ遊びに

仲の良いお友達に会いに、隣のふるさとへ遊びに行きました。

「良く来たね、元気？」と笑顔で迎えて下さり、「調子はどうかな？」とお互いを気遣われていました。昔話に花が咲き、会話が弾んで楽しい時間を過ごされました。



第11回萌まつり詳細は六ページからです

よるこびの庭の子供達とハロウィン

「トリックオアトリート」と子供達の元気な声がホームに響きました。

よるこびの庭の子供達がハロウィンのお面をつけて、お菓子をもらいにやってきました。



皆さん、
「よう来てくれた」
と、とても喜ばれ、子供達一人一人に笑顔でお菓子を渡されていました。お菓子のおれにと子供達からは、折り紙で作ったかわいイカボチャをもらい、「ありがとう」と受け取られていました。



「よう来てくれたな」ととても喜んでおられました。

カボチャのパンケーキ作り

三日のハロウィンにちなんで、カボチャのパンケーキ作りに挑戦しました。

カボチャを潰して頂いたり、パンケーキをひっくり返して頂いたり、ご利用者の皆様にお手伝いをたくさんして頂きました。

「良いのが出来る」と喜ばれ、良い笑顔を見せて下さいました。

ジャムでお顔を書いて遊び心を加えると、「かわいいが」と拍手して下さい、皆でおいしく頂きました。



お好み作り

ご利用者の皆さんが大好きな昼食メニューです。毎回焼いたり、ソースを塗ったり、トッピングしたりと抜群のチームワークで手作りに参加して下さい。

「もう焼けたでー」と教えて下さると、お皿を渡して下さい、次の工程へと素早く回して下さいます。「美味しいなあー」「いい感じで焼けた」とみんな喜んで食べて下さいます。



深山公園へドライブ



玉野の深山公園に行ってきました。

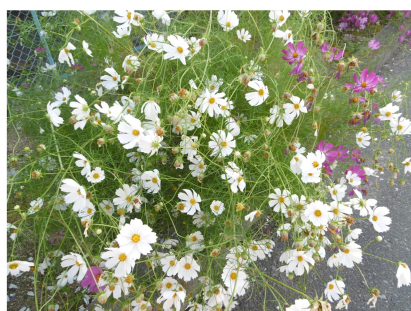
色々な水鳥や色取り取りの錦鯉が泳いでいました。

「まるまる太った鯉がおるなー」と皆さん、興味津々

に見ておられました。残念ながらパンを持って

いくのを忘れていたので、鯉に餌をあげられず、

今度は是非、パンを持って行きましょうね。



近くの土手のコスモス



近くの土手にたくさん
のコスモスが咲いている
のを発見し見に行きまし
た。
「すごいなー」「コス
モスだらけよ」と喜び
されていました。春には
チューリップが咲くとか。
また行きましょうね。

散歩二題

ホーム周辺の景
色を楽しみに散歩
に出掛けました。
きれいなコスモス
を見て、「ようけ
咲いとる」と喜ば
れていました。



天気がいいのでお庭に散歩に出ました。



「きれいな
空ね」とニ
ッコ笑顔
でした。



新入所 宮原様

一〇月三〇日、「宮原茂子」様（八七歳）

が、新しく入居されました。

昔から働き者で、面倒見が良く気っ風も
良い方です。まだ数日しか経っておらず、
お互いに様子を見ている日々の様ですが、
お話好きな方で、
笑顔がとてもス
テキです。また
色々お話を聞か
せて下さいね。



一便 昼外食&おやつ

昼食に大阪王将へ行ってきました。

好きな物を注文して食べて頂きました。「美味しかった」と満足して頂きました。

その後、連島の方へコスモスを見に行きましたが、まだちょっと早かったみたいでした。ドライブをし、おまんじゅうをおやつに食べて帰りましたよ。



食事にもおやつにも満足して来ましたが、おまんじゅうをたよ。

二便

外食とおやつを食べに行きました。昼ご飯は、そば

処の高田屋へ。「おいしい、そば好きよ」と喜ばれながら召し上がられました。

食後は少し遠出して後樂園まで足を延ばしました。天気も良く暖かかったので良かったです。

帰りにはミズドへ寄って、ちよつと休憩してドーナツ、コーヒータを頂きました。

ちよつどハロウィンが近かったので、ドーナツもハロウィン仕様でかわいかったです。

また違うドーナツの時には行きましようね。



三便

何を食べに行こうかと相談した結果、バイキング形式のお店にしました。

自分の好きなものを食べられる量だけ盛り付けし、「丁度良かったわー、おいしかった」と喜ばれていました。



食後、ちよつとドライブし利用者の方が、以前「また行きたいなー」と言われていた屋外で食べられる三宅商店というところに行き、ケーキセットを頂きました。「こんなに食べられんわー」と言っていた言葉はいずこへ？あつという間に完食されました。



今月の力作壁画



一〇月は運動会、秋の食べ物、まつりなどの作品を作りました。また一足早い七五三の作品も完成させて頂きました。「きれいに貼れた」と満足されていました。また来月の作品を楽しみにしていますね。よろしくお願いします。



福田様お誕生日

この日は福田さんの九一歳のお誕生日祝いをしました。

福田さんの大好きな芋ご飯を作り、「あー、やっぱり美味しいわ。芋ご飯最高ー!」とおっしゃっていただけました。

おやつにはご家族からおまんじゅうを頂いたので、美味しく食べました。



来年も美味しい芋ご飯をお祝いしましょうね。



紙花作り

恒例の萌まつりに使用する花の作成を手伝って下さいました。「こりやーなかなかめくれんなー」等言われながら、薄い紙を一枚一枚はがされながら、だんだんと花の形になりました。

おやつにお出かけ



「今日は天気さええな」「おやつ食べたいな」

「まんじゅうがええわ」と朝の挨拶代わりに職員の出勤を待っていて下さっていました。

おやつを食べに出発。「やっぱりここのおまんじゅうがええわ」と喜ばれていました。二つずつ食べたのですが、「もう一個」という声も。また行きましょうね。

第 1 1 回 萌 ま つ り



今年も、この季節がきました。昨年は夏に開催した夏まつりでしたが、「第11回萌まつり」は秋まつりとなり、この日は青空の下とっても暖かい中、たくさんの方々のご参加を頂き、スタッフ一同とても感謝しております。

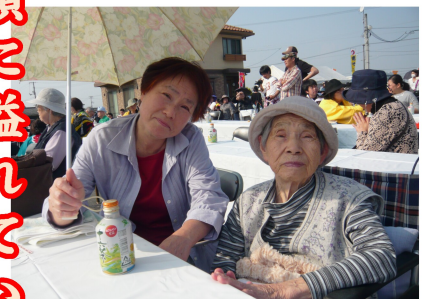
例年感じることでありますが、ご家族様と一緒に祭りを楽しめている利用者の皆さん方の笑顔は、普段見るよりもとてもいいお顔に感じました。

催し物として総勢三三名の踊り、備中神楽、和太鼓とマリンバの組み合わせのGONNAのショーがありました。

ゲストに民謡演歌歌手の涌井晴美さんを東京からお招きして歌って頂き、とても盛り上がりました。会場に響く歌声、太鼓の音など、利用者様は「大きな音だけど、元気になった」「一緒に歌ったよ」とか、出店の「焼きそばとかが美味かった」と笑顔や笑い声、談笑の声がたくさん見られました。

また、近隣の方々の参加もたくさん頂き、萌まつりを盛り上げて下さいましたことを感謝申し上げます。

これからもスタッフ一同頑張っていけますので、よろしく願います。(二四日)



利用者様、ご家族の活き活きとした表情
笑顔に溢れています。



ダンスチーム「レヴェランス」



小さな子供達もレヴェランスのメンバーです



トランペットを吹いているのは職員の角井君です。



お客様から飛び入りダンサーの登場です



スピーディーでキビキビとした動きに、若さ溢れるものを感じました

ダンスチーム「レヴェランス」総勢33名のグループです。メンバーは5歳から中学3年生までと幅広く、今回もステージ狭しとスピーディーで力溢れるダンスを披露してくれました。

導引の舞

猿田彦のみちびき～猿田彦の登場 天孫君臨の際、その導きをした猿田彦の神の由来を説明する舞い。紹介が終わると、幕内よりさっそうと猿田彦の登場です！

猿田彦の命

猿田彦命(さるだひこのみこと)の舞 神楽でも花形の一つ、有名な猿田彦の舞です。太鼓に合わせて千道(ちみち)と呼ばれる紙飾りを切り払い舞っていきます。七座の神事の締めくくりをする舞いです。猿田彦命は、天照大神(あまてらすおおみかみ)の孫神の「瓊瓊杵尊(ににぎのみこと)」が、葦原中津国に天下る途中、先導した神である。



事代主命

事代主(ことしろぬし)の呼び出し 稲脊脛の命は横で太鼓を叩いている太夫さんに「なんと音楽さん・・・」と話しかけます。この二人のやりとりもまた楽しく続きます。そして登場した大御所は大国主命の長男「事代主命：俗称(えびす)」さんです。



大国主命



「だいこくさま」とも呼ばれる大国主命の舞いには子供達も大喜びする「餅投げ」があります。万福袋(まんぷくぶくろ)に入った福餅には清めの意味もありますが、そんなことはどうでもよし！拾うと縁起がいいと言われる福餅を争って取り合う姿は、もはや大人も子供もありません。



大黒様は、子供達に福を授けています

本日お送りしますのは、「導引」「猿田彦の命」「事代主の命」「大国主の命」「大蛇退治」の場面の舞をお送り致します。

倉敷市中は昭和六〇年一月結成以来、倉敷市の姉妹都市(オーストリア・サンクトペルテン)(アメリカ・カンザスシティ)(ニュージーランド・クライストチャーチ)(中国鎮江市や台湾の台中市)の各国を国際交流として公演して来ております。

日本誕生の古事記・日本書紀・出雲神話の中から「天の岩戸開き」「大国主の国ゆずり」「素戔鳴の尊大蛇退治」の三編の神話を演劇風の神楽に仕組んだものが、現在の備中神楽です。

備中地方の方々が代々受け継ぎ伝えてきた備中神楽は、今もなお「信仰の精神」を失わず、しかもその時代時代の人々の魅力をつなぎ止めて「高い芸能性」を育てて来たところに特色があります。

備中神楽ご紹介

大蛇退治

子供達が一番楽しみにしている舞はこの大蛇退治ではないでしょうか。

素戔鳴尊（すさのおのみこと）が高天の原を追われて出雲の国に降り、八保の大蛇を退治して奇稲田姫（くしいなだびめ）を救うというおなじみの神話を神楽化したもの。

まず、素戔鳴命が遣いの舞で登場する。そこへ、翁と娼が嘆きの舞を舞いながら現れる。享情をきいた素戔鳴の命は、奇稲田姫を我にくれるなら大蛇を退治すると約束。

いよいよ大蛇退治のクライマックスである。まず、素戔鳴の命が戦支度を整えて現れ、緊張感を高めるかのように力をこめて舞う。複雑に絡み合う大蛇は神楽最大の激しさを見せ、ついに力つき、首を切り取られるのでした。討ち取った大蛇の尾先より一刀の劔が出てきます。これが「**天のむら雲の劔**」です。



「**雨のむらくもの劔**」とは、天叢雲劔（あめのむらくものつるぎ）、あまのむらくものつるぎ）は、三種の神器の一つ。草薙劔（くさなぎのつるぎ）、草那芸之大刀（くさなぎのたち）の異名である。熱田神宮の神体となっている。三種の神器の中では天皇の持つ武力の象徴であるとされる。

『日本書紀』では「草薙劔」、『古事記』では「草那芸之大刀」「草那芸劔」と表記される。「天叢雲劔」の名称は、日本書紀の注記で、異伝（一書・一云）として二か所のみに記される。熱田神宮では、草薙神劔（くさなぎのみつるぎ）としている。

神代 スサノオ（素戔鳴尊）が、出雲国において十拳劔でヤマタノオロチ（八岐大蛇）を切り刻んだ。このとき、尾を切ると劔の刃が欠け、尾の中から大刀が出てきた。その尾から出てきた劔が草薙劔である。日本書紀の注には「ある書がいうに、元の名は天叢雲劔。大蛇の居る上に常に雲気が掛かっていたため、かく名づけたか」とある。スサノオは「これは不思議な劔だ。どうして自分の物にできようか」（紀）と言って、高天原の天照大神（アマテラス）に献上した。劔は天孫降臨の際に、天照大神から三種の神器としてニニギ（瓊瓊杵尊）に手渡され、再び葦原中国へと降りた。

皇居 草薙劔の形代は、崇神天皇の時に神器と同居するのは畏多いという理由で作られ、現在は皇居の「劔璽の間」に勾玉とともに安置されている。



とっても笑顔のステキな方でしたね



民謡で鍛えた声はすばらしかったですね



利用者の方々に握手をして廻って下さいました



歌声が凄く綺麗にのびて会場いっぱいに響きわたり、一曲ステージで歌ったあとは、ステージからおりて皆さんの近くで歌ってください、利用者の方々お一人一人に握手をして下さいました。

また民謡も披露して下さり、皆さん、一緒に歌ったりとても楽しそうにされていました。

舞台をはじめ、テレビ・ラジオ等に出演されたり、国内は基より海外においても公演活動を行っておられます。

このような経歴をお持ちの方なので、歌の第一声が聞こえたとき、会場からその声の伸び、響きに「すごい音量やなあ」と驚きの声が上がっていました。

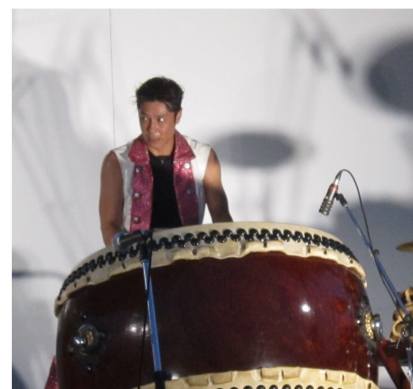
備中神楽に続いては、**涌井晴美さんの華やかな歌謡ショー**です。

お父様の影響を受け、幼少の頃より民謡を始められ、以来数々の大会に於いて優勝の実績を収め、現在民謡・演歌歌手として活動中です。





写真から音が聞こえてきそうな気がします



迫力ある音が伝わってきそうですね

ガナの皆さんの熱い演奏に、観客も引き込まれています

萌まつりの締めくく
りはもちろんガナの皆
さんの演奏です。
萌まつりでは、もう
すっかり馴染みになっ
た「和太鼓とマリンバ」
のアンサンブル演奏の
ガナです。名古屋を拠
点に活動していて、海
外公演も行っています。
今回も先週末からは
鳥取県をツアー中で、
その合間に来てくださ
いました。またすぐ鳥
取に戻れるとのこと、
忙しいなか、本当にあ
りがとうございました。
ガナのステージは迫
力ある太鼓の響きとス
ピーディーな動きに合
わせた演奏だけではなく、お客様との掛け合
いやパフォーマンスも
あり、笑いあり感動あ
りで盛り上がります！
萌のスタッフも地元
の方々の中にも、毎回
このおまつりでのガナ
の演奏を楽しみにされ
ている方もおられます。